

悪事忘れず選挙で審判

安倍政権打倒の「決め手」は 市民+野党の共闘



安倍内閣は総辞職せよと抗議の声を上げる人々たち。7月19日、国会正門前（しんぶん赤旗提供）

改ざん、ねつ造、隠ぺい…

森友・加計

働き方データ

自衛隊日報

改ざん、ねつ造、隠ぺい。そして安倍首相のウソを守るため、まわりがウソをつく。こんな政治はもう終わりにしましょう。

一方で「なぜ安倍政権はあんなにひどいのに倒れないのか」という声があります。安倍首相の政権の維持方法は3つです。

①次つぎに目先を変えて国民に自分たちの“悪事”を忘れさせる②「数の力」で強権

あきらめず運動広げよう

をふるい、国民にあきらめさせる③国民の中にさまざまな分断と対立を持ち込む。

安倍倒す「3つの方法」

だから安倍政権を倒す方法は3つです。

①悪事を忘れず選挙で審判を下す。

②あきらめないで、たたかいを持続させる。

③立場を超えて連帯する——市民と野党の本気の共闘が政権打倒の決め手です。

折り目

安倍内閣

民意無視 異常極まる

人の命より賭博優先

カジノ法

人の命より賭博優先か?! 犠牲者200人以上の甚大な被害を出した西日本豪雨。災害対応に全力を注ぐべきとき、政府・与党はカジノ実施法案の審議を強行し、災害対応の陣頭指揮をとるべき国土交通大臣を

国会に張り付けました。

「カジノ」法案は史上初めて民営賭博を合法化するもの。世論調査で76%が「今国会で成立させる必要はない」（「朝日」7/16付）なのに、採決しました。



「赤坂自民亭」と称する宴会に参加していた安倍首相（中央）ら政権幹部。7月5日（西村康稔官房副長官のツイートより）

あんまりだ！避難指示の夜に宴会

「あんまりだ」と怒りを買っているのが「赤坂自民亭」と称する宴会。豪雨災害で11万人に避難指示が出ていた5日夜、危機管理に当たるべき安倍首相と小野寺防衛相ら閣僚を含

む自民党議員数十人が衆院赤坂議員宿舎内で宴会をしました。初動対応がもっとも重要な時期に政権中枢が「飲み会」とは！異常すぎます。

日本共産党

近畿民報

2018年7月 No.3(第332号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

日本共産党